

## 設楽ダム建設事業等に関する要望について

東三河の最重要課題の一つである設楽ダムの建設事業と水源地域の生活再建対策等が着実に実施されるよう、愛知県に対して要望活動を下記により実施しました。

設楽ダムについては昨年8月に完成時期が8年延伸され令和16年度となることが決定されましたが、東三河の持続的発展にはならないものであるため、早期完成や水源地域の振興、必要な予算の引き続きの確保を豊川下流市と一緒に国へ働きかけるとともに、水源地域の生活再建対策等を着実に実施するよう要望しました。

### 記

- 1 日 時 令和5年5月30日(火)午前11時00分～午前11時30分
- 2 場 所 愛知県庁
- 3 要 望 先 愛知県知事ほか
- 4 要望参加団体 豊川水系総合開発促進期成同盟会  
愛知県豊川改修工事促進期成同盟会  
東三河県営水道受水団体協議会  
東三河広域経済連合会  
豊川用水二期事業促進協議会  
設楽町
- 5 今後のスケジュール 令和5年6月1日（木）国本省要望

\* 発言要旨および写真は裏面をご参照ください。

以上

#### 【問合せ先】

豊川水系総合開発促進期成同盟会

（政策企画課 課長補佐 齋藤 ☎51-3154）

## ■愛知県知事 大村秀章 発言要旨

設楽ダムについては、工期延伸の計画変更があったものの、今後本格的に工事が進んでいく。引き続き、着実な事業の進捗、設楽町関係者の皆様の生活再建対策等について国に申し入れをしていきたい。なお、県としても水源地域の生活再建対策等に着実に取り組み、流域の皆様と一緒に地域発展に向け取り組んでいく。

本日いただいたご要望をしっかりと受け止め、各事業の進捗に万全を期していきたい。

## ■写真



(写真左から)

小久保三夫豊川総合水土地改良区理事長、伊藤友之豊橋農業協同組合代表理事組合長、神野吾郎豊橋商工会議所会頭、下江洋行新城市長、土屋浩設楽町長、大村秀章愛知県知事、浅井由崇豊橋市長、竹本幸夫豊川市長、鈴木寿明蒲郡市長、山下政良田原市長、影山剛士湖西市長